

# ゆめ わらわ 夢 童

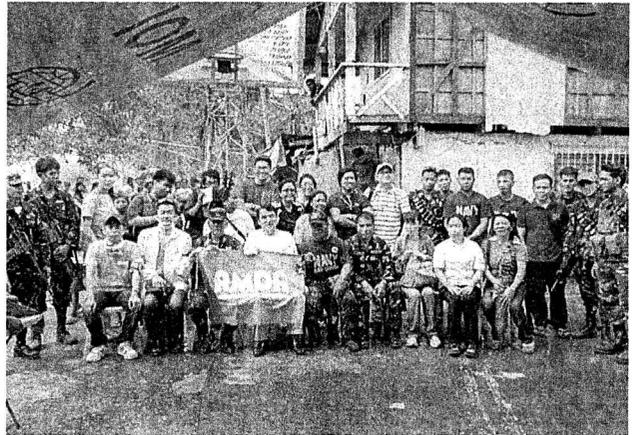
菅波 茂

2013年11月8日に  
フィリピンにて台風30号  
による甚大な被害が発生  
した。AMDAは11月10  
日から緊急医療活動を開  
始。日本からの最初の医  
療団体だった。対象の被  
災地はレイテ島、サマ  
ル島、セブ島そしてネグ  
ロス島である。「台風ロ  
ード」の島々。課題は医  
師免許、安全そして輸送  
だった。フィリピン政府  
は海外の医師免許での国  
内活動を認めていない。  
今回は横倉義武日本医師  
会長と石井正三常任理事  
の迅速な判断のもとに、  
AMDAに対して支援金  
と共にフィリピン医師会  
と自衛隊との調整をして  
いただいた。

AMDAはフィリピン  
医師会レイテ支部など各  
扶助災害医療ネットワーク  
で発足した「アジア相互  
扶助災害医療ネットワーク

2013年4月に岡山  
で発足した「アジア相互  
扶助災害医療ネットワー

## フィリピン台風30号被災者救援活動



フィリピン台風30号緊急医療支援活動に参加した筆者（前列左から4人目）ら日本チームとフィリピン医師会、空軍などの救援活動協働者  
＝レイテ島で12月22日撮影

ク（事務局AMDA）  
所属の各団体との救援活  
動の連携を報告したい。  
AMDAインターナショ  
ナルからは日本、フィリ  
ピン、インドネシア、ネ  
パール、インド、カンボ  
ジア、バングラデシュ等  
が医療チームを派遣。A  
MDA以外の組織ではト  
ルコのキムセヨクム、台  
湾の台湾ルート、マレー  
シアのマーシー、モンゴ  
ルのウランバートルエマ  
ーシエンシーサービスな  
どである。フィリピン地  
元のNGOであるフィリ  
ピン農村再建運動はAM  
D A派遣チームと共に医  
療と生活支援活動を実  
施。2014年3月8日  
には「フィリピン台風30  
号被災地復興支援国際会  
議」をマニラで開催予定。  
なお、孤立した島々での  
救援活動の困難さは将来

の南海トラフで孤立が予  
想される四国への大きな  
教訓である。  
東日本大震災被災地か  
ら世界の被災地へ。お世  
話になったらお返しをす  
る。AMDA兵庫県支部  
所属の小倉健一郎雄勝診  
療所長の呼びかけによる  
東日本大震災被災地から  
の募金に添えた亀山紘石  
巻市長の手紙はフィリピ  
ンの被災者に大きな感動  
を与えている。レイテ島  
タクロバン市と姉妹関係  
にある福山市の医師会会  
長、そして広島県医師会  
会長の手紙と共に福山市  
医師会の医療チームが派  
遣された。2010年の  
ニュージールランドのクラ  
イストチャーチ地震被災  
者の救援には伊東香織倉  
敷市長の決断のもとに緊  
急救援チームが派遣され  
た。2011年のブラジ  
ルのリオデジャネイロの  
洪水被害時には片岡聡一  
（AMDAグループ代表）  
が派遣された。姉妹都市  
間の災害相互支援時代の  
幕開けである。自治体「心  
の絆」外交である。  
国家から信託された医  
師免許の使命は「一人の命  
を助ける、救え、見放す  
な」である。医師免許に  
信託された使命は、人類  
が存亡の危機に瀕する時  
には、宗教、民族そして  
文化を超える存在であ  
る。加えて大切なのは被  
災者の気持ちの尊重であ  
る。「見放されたくない」  
にどうのように応えるの  
か。阪神大震災、スマト  
ラ沖地震・津波、東日本  
大震災そしてフィリピン  
台風30号に世界が動いた  
連帯感。着実に大きくな  
っている事実を睥睨した  
い。  
最後に、AMDAの活  
動に暖かいご支援をいた  
だいた方々に心から感謝  
申し上げます。